7,7,0

計生(产差) 勞動肥種公 計畫 計力 苗 工步1 費具料受課

七種八八八三十二四三個

**新即四八町步** 

他は小作せし

計其/ 支

11、八八八周

救什 大京媒作 物

其副植 藥藥收收其酵類 他入入 他稻

〇、 在天城(三河) 二天城(町二尺)

天芸

▲農家經濟

吉林省に於ける

農業の現狀

お作価積 八五天地 計作価積 八五天地

(五町一尺)

古林省の農家は従来副菜 さ

大、七一一、七八銭

保證の聲明

リア内政干渉に 獨乙のオースト

國際通商戰と

我通商獨裁權案內容

英佛伊三國

本月上旬試商會使用人ジェス をリ、ブレニーコフ外邦人一 名は駅京経中羅津、線基等各 港の荷役默況及び国信、龍井 村等各場の質情調査に赴いた

防衛の見地から勧合を以てなしたる場合は政府は通商

同商會は既に米國其他の方面

御登山途中御遭難

無惨な崩御を遂げさせらる

たが、御順都に深い製傷あり

り御遺脈の現場から鞭見さ

何神落さ同時に御即死遊ばさ

れたものき祭せられる、陛下

ギー皇帝

視察團激增

ルピン商工

地に支店を従来パルピン。奉天、大連等各

愈よ本格的に東浦各印電を探答主ブリナー氏の楽津を俟も

一有ししいい トエーアライン外数社の汽

こさになった、これより先き由する太陽向輪出に着手する

育へ福家する事さなつたが、 其大綱は左の加きものである 一、外属が既存婚債績約を優 悪し又は日本品の輸入制限 禁止無税の賦課、引上けを

一日半均百名約十二萬人の醴槻祭のため茶哈する旅客 日本各地より北浦の標谱状 のウラタポ経由歐洲向輸出に船會社代理店さして北端大豆

は非常な増加をみるものご確に生に比較するご視察側の数に非常な増加をみるものご確認され

北域の將來。ウラジポ港の不 活躍してるたプリナー貿易商

二十二日には一躍これを支店 振泉圏綿の開通等の事實に確

**高らしめてゐたが三月中旬經** る運輸系統其他所要の調査に 御來東溯洲及び北鮮を経出す

して同節・将来の であり、 米の活躍を大

であり、関係各域週カ間でもへ相な数量の引みを有する由 の御見参さ 陛下には十七日夜 ユフセル十八日最同通し 皇帝アンベール一世

て目下政府が立案中の通路獨 法制局に適附し来を選早を随通商戦に建すべき我劇策さし 来週中には成案を得て直もに東京図通」尖貌化せる國際 裁権案は大体其の大綱決定し 法制局に適附し来を選早を確 **建の最明を迷けるせられた、 踏み外され∵ 谷間に御種落不** ばされ、プリュフセル東方州用の自動車を仰自ら御操縦遊 五哩のナムーンに赴かれ附近 のマルシュデノ山に御登山遊 一從者一を限へるせ **抑不重の料一度全國に傳はる** ドル伯爵家に御覧生、一九〇 悲しみに沈んで居る。アンベ 中: 副民は突如慈父を失つた

ール陛下は一八七五年フラン

御遺骸は十八月午前一時に至 年欧洲大戦勃毅するや、ドイギーの帝位に登り、一九一四 戦線に向はせられ フが永久中立を侵犯してべ 九年十二月柳叔父君レオポル ギーに侵入するに及び御自6 擁護のため

人が、いつの間にか、か

「つて、マダムと美美子

を続けてゐた。

すると、女給のうちゃ

辞職員を開催で、本年度役員の 日年後三時から即青賓家で新 い御密開を傾けられた、陛下 モーの食員にならせられた は又機械工事に御造詣深くつ 部職員會開催 つきの中間さんが、勝けて来たん 開観が辿らないんですつ に茂彦のととが、お中の ですつて」 心になってしまった。

は、蘇斯文のためには

### (用) 日式月二

和龍縣砂 っか 既に着 金の開發

何を合し二十名の多数にのほ

金的原則的のものになる模様 をして異ないが顕裁さいふ女 をして異ないが顕裁さいふ女 をして異ないが顕裁さいふ女

銀器

中谷時計店

の均正を図る気、並に輸出入一、片質易履に計する輸出入

臨機の最近に出づる事をは

貿易の統制をなす民必要な

住厄

北陸線

見込立たず 出水で開通

ラジオ其他に

英國領事

・ 伊三崎の態度表明を製譜 ・ 伊三崎の態度表明を製譜 四月には更に人夫を増加 趣旨の堅明費を發表した

リ及びローマに於て同時に右 利内側の死者は政府軍、民衆尉は十七日年後ロンドン、パ 「ウインナ八日最國領) 墺大意見一致し英、佛、伊三國政 機性者二千名 機性者二千名 墺太利內鼠 出、山崩れ區間の復獲作業は附さなつた営め雪解けの水が

の開通は見込なく。又新に以困離さなり。豫定の廿三日恋

ま、歌路数ク所に個事館を開 息によれば、英語通商條約締 り、本語通商條約締

「えらい! まつたくか

北かあり、附近の人家五十五米かあり、附近の人家五十五

脱するこさしなつた

故多門中將の

たしといひながら、マダ

「マアの歌い。ほんたる

りしい子供れ。

まれたのは、おまへさん

かるわ。ともかく干取さ 駅なら、あたしだつて、 ておあげだったわ。 おも

支拂って作業に書つており不順る有態であるが、現在のま

北満特産界の雄

商會の活躍

北鮮經由輸出を目論む

は該地域を購入の上、穀僧が多いので将来の方針さし

**飲機區は二百五十萬坪あつて** 用、採礦に着手しつもあるが

二月二十八日附即可を得去る

職明新社三消溝の砂金織開發

盛大に擧行 青山齋場で

> しまつたわ。現金なもの 聞いたら、一つんだ可

あたしのがで、質かつてあげても

「おまへさんの都合で、なんなら、

「え」連れて行きますわ」

福には各宮家御使、林陸相以 官名士多数参列した

マダムに褒められると、

美美子

でも、お宅には、



った気がして、戦て、戦

電電電

鈴灯機

ラ電交

興

話

科

目

販賣、其他電氣工事一般 審電池並二充電、電話、消

新京朝日道六九

大通電氣工業會計

系統は も西らつしゃるととだから だの手様なのであった。 「あたしのがは、ちつとも確はな 天姜子は、さら書ので除題した。 入は、男女三

(日滿外交員數名入用)

しなかった。

止んでしまつて西

英美子は毎日、自分の家から。 の外雲を持つて際て、茂彦の背か 子には、家の子供の外野を貸して わねえ。では、知まへさんの好 つて干原さんに悪いかも知れない いけれど。そんなことをするとな いから、無を付けてお贈り。その 師るなら歌

年齢十八歳より廿四歳迄本人來談の事 薬素町二丁目

を客に平打した成から、

つ 新州里で遺跡して、

りの、間が公臓に近いととろに住 るのだつた。 世襲のお今と、兄の伊之助と彼

歌の 神れ 命線を (荒川 芳三郎

つてれ」と、英奏子は 気におつしゃるでせう。 見を聞かってしれないかって、 かりしたのよ。とれも してしまつて、あたし つたく驚いてしまつた。 「干脆さんがいらして あたしたち日本の女の も、お話を聞いて、す て茂彦を慰め、取者なぞは、まケさカウンターの傷まで立つて行つ れたまへ」といつて置いて行く者 ットから銀貨を掘み出して、」 タスへ行って、数の相手をしているた。実施子は、もう受機のポラ もあつた。 「なにか玩具でも買ってやって 中でも、日本人の客は、わざわ

で電話三人〇二番組織も度しお世話

議定パス門の廣告順を御利用 住民、上口は効果絶大なる

通 電二人五一季略井西場への数号有野希篷のカは東二條と下水 参三間三乗上下水

らのととであった。 『華樂』も既に、唐をしまつてか り駆さうであった。 といって。マダムがきいた。」 を家へ連れて行くつもりなので 「英美ちゃん。おまへさん、此子 支那人の客は、なんとなくきま

洋帳簿を報います

三省堂製本所

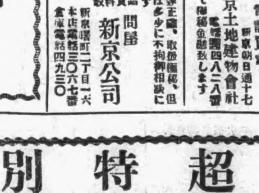
東二條構角 二條

電話にて限額金融致します 電話にて限額金融致します 

四日間

絶体日延なし

一月廿日より





爤

大学の日長 かにて大都辺町路る 東京市中日黒十四城 かにて大都辺町路の 東京市中日黒十四城 絢

謡 舞踊の名花

たる美八麗人軍の大進出 版

午後六時 演 開

電話記語番所

每

H

後援

新新

京京

結理

師店

志合

京新

長

小ち種小 種

塲

小學軍 一 特 生人 圆等 完 各等 半 額

多 眞 輝賀鹿\_

利龍萬冬春龜龍龍萬香小輝愛一小小

三十段

# 义相單獨辭職に止まるか否か 一日前後

こなつてゐるが、右は女相の進退問與密碼のためご質製を訪問、女相も鈴木磚裁を訪問し、鳩山派の動きは遅ん(根京詞通)政友會の松軒總格は十八日正午頃鳩山女相 工侵するか

鳩山文相の單獨辭職に止らず 獨解任を決心し、其時期を査問會則に選ぶ可含か 作へられてゐるが、第一は女相 で理慮すべく。 無根だが疑惑を受けた以上不信の歪

総解職の外なり

無責任なる投け出しをする 関の章要使命の一つである

對策を

練る政府首脳部――

.新心.抵, 泰持50卷以店.

離首相より鈴木権裁に其のして女相の群任が實現せば

を (以前から引頼いての事でから、た金はこの五萬圓だけではない、又関本氏は影響のといる見解から不同に附すのもこいよ見解から不同に附するのようには過しか山法相は音響のは出版といる。

文相に疑惑

一法規一 の許す範圍

十九日の

2000年の の現を投票あり、締切に選れ の現を投票あり、締切に選れ

査問會で説

明する

政友急進派の 志賀、田邊兩氏

法相の見解

總裁訪問

政府提出法案]件可决後、金 年前十時本會論を確念、劈頭 一

六五三二 月月月月 限限級限

6、女相は乙を選ぶのではないアミリーとはおりなに有効さ見られ、第三 は空間會は改友を飲放文相さけるに有効さ見られ、第三 は空間會は改友を飲放文相

叉相が辭任

に投

出さぬ

自决期は蛮闘委員會の進行により十九日は闘本氏、廿日 動の危機はその頃の形勢に集中されるに至った

歸京の あったが

加へて協聯をなし、今後所派に床次系の鈴木養隆代籍士をに床次系の鈴木養隆代籍士を 石につき久原氏は語る

理由が判らぬ。默つて 態の擴大を防止せんさしてる。 を聞くし、政
高大同議 め政府対脳がは明年度修算は、主を聞くし、政
高大同議 め政府対脳がは明年度修算は、主権制をなし、今後所派 「東京開議」寮職首州をはじ、土協議をなし、今後所派 を希望し

数友會の現状では早急に補充 も、塩山女相が群めれば世任 も、塩山女相が群めれば世任 を、塩山女相が群めれば世任

相か他の関係が一時乗振し情 を動で著處せんさし

固唾を吞む推移

文相の辭任は

時兼仕か

提出さっべき重要評決法律さ 多得書品では政局の動協項何別す計法案は何れも午請會に 疑問さ なつた盛し 午6枚 寄法案中敬王姿。外郷米移出特 し得られるであらっか。否か過の編裁権案。米穀特別す計 するさしても果して春韻を整過の順点減過)産金保存法案。 語會に折角の重要法案を纏出 事務當局

内外時局に鑑み 成案を期す

・はから問題の関本一

各地市場 各地市場

代記者同意宮城積を日後して 東京より新京区二千哩を威を 東京より新京区二千哩を威を 東京より新京区二千哩を威を は十八日年編八時半駐画の会 は十八日年編八時半駐画の会 計画大使館一等書配官に任命 された簡件氏は、衆る世三日 東京で仕五日雄基著二十七日 廿七日頃着任

人事 住 來

本共議國氏(吉林財政事次長)
十八日年後九時三十分帶吉
中の一年十八日年後九時三十分帶吉
中の一年十八日年後九時三十分帶吉
中の一年前十時報 長 (熱国剛後援
後) 同上熱河から
本中川特務書長 (熱国剛後援
後) 同上熱河から
本中川特務書長 (熱国剛後援
後) 同上熱河から
「十日年前八時三十分大きから來京
「十日年前八時三十分大きから來京

先七大节四三 18 月月月月月 限限及限級利限

本有月 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

自重する 民政黨 

西方所

がつかない、併し政の影響は今の職全く

粉は別問題さして

軍部も政變警戒

原鎌草の成立は焦眉 も其後本豫算を成立せしむべては國助都一主義に 瓦解するが如き場合に立至る便へられる軍部側の 成立を希望し、若し現内閣があるとのは、若し現内閣がある。

き内閣の

内の内紛は一層擴大す

(東京國語)民政策では将卒 政局の動向に飲き左の如く

**降下は絶針に有り得ねさ観** 

ペタ政島の優動に於て其體的 今は形勢観望に止め早晩来る

政局の動向と民政黨の觀測

てるる

〔東京詞通〕 政局の動き頃に 一 は大體語旨には異存在き

豫算成立は緊急事

おに向ひつしあるが、彼然平相は其後経過良好で順間に快

一訪門 でを掛する

相が答辯した婚りは程度では一相が答辯した婚した強は社会さは別優のものした金は社会さは別優のもので、 職団氏が樺太工業から横切した金を一女でも鳩山文相に手交なった限り順田氏は政治的波さなった限り順田氏は政治的波さなった限り順田氏は政治的波さないことが

したが判決 かさして は適日治件に對する法的 世解をも報告 安維持法改正委員會で小山法

(東京関語) 鳩山友相に勢する輝太工築五萬周事件に小山

米國朝野に呼びかく

親善を

「東京國道」 政友會の金進派 志賀總務、田遠七六の用氏は 一后匹峙五十分鈴木磯裁を訪 だけでは薫の統制がつかねか だけでは薫の統制がつかねか 

おりました。左記の通り護者大懸賞を發表することにも開州調皇帝への献上結目録を持つします。前州帝國へ我國が名名助軍の献納はも開州副皇帝への献上結目録を持つします。前州帝國へ我國から名助軍の献納はも原州副皇帝への献上結目録を持つします。前州帝國へ我國から名助軍の献納は北を以て嚆矢さすべく率ひにしてこの計画が移来東洋平和のため無國報告の一助はも原州副皇帝への献上結目録を持つします。前州帝國へ我國から名助軍の献納は北京日本には(日诵現曹レポレー戦)と命名し日本ビチラル。モータース株式會社の原州副皇帝への献上は、日前現曹レポレー戦)と命名し日本ビチラル。モータース株式會社なりました

原藤大使最初の公開演説

大五三現 月月月 限限限 物

大五二現 現 月月月 限限限物 物

型克조亞 8 #.

四種領事館ではツ部内米国領(Cハンピン制造) ハンピン米

米總領事館

ウ市外三ケ所に開設

ハ市米總領事館語る

3月間も決して機器職しなるかは名前には経動には経験には経験には経験には経験に対してあるか

じて辭職しない

しては既に衆職院を通過し

山文相語る

齊糜首相の

**根本策を確立** 

目標に調査機関設立

が、撃制改革の根本方針

の要を明め近く正式調査協関

(東京國通) 去る十二日本四 容態を憂慮 月、各部門を根本的に改める の強算機會での営明通り各兵 「東京関通」陸軍では林陽相

ン酸タラジオ純白でスクゾーでも31月五、大き頃ハルビーフてあるハンソン・機関事は

到着日時は速に本近へ 本語物通信社主管、本社の 五曜(1本)|||多五曜(日本)| **經賞日滿走破** シボレー號東京出發

3 H H S

小包高大特 豆米菜豆走現 可是 1000 八十十二次 1000 八十十二次

同四時半辭去歸宅後語る つて行つたのだ而し内を受なら解心てもよいのでなら解心でもよい

木橋裁を防悶した鳩山女相東京関通〕十八日午後三時

が京降についた新帝が召し自

日から三日まで全市民各回鉄掲揚並びに奉釈歴 に日浦南地族及び奉祝燈

別の脏薬で料回局液由。三紅の解肝臓と畑能さは全然。

先は替く輝きわたる穏である を近代変化の恩滞に浴さなか を近代変化の恩滞に浴さなか

今夜赴任

の教客列車(軽伽動車を除

が突仰本社主催。新京学

信一、台橋右載、振内表子、 施川金濱の事さて早くも智明 ・ を待たれてゐる、一行は小泉

最表人さ共に経資の情 場番パリウスに出演しだ日 場を

3 .

出發合圖機

新京驛で新設

旋風の様な

旅客列車の

山中連山關局長

約四百名の豫定

煙匪の歸順で

王道の光邊境に普し

デビュウする事さなつた、冬日(日曜)の間夜長春座に於て

川畑女子嬢は早川雪洲、三浦

さして活躍してゐる、

さ健康を持つてゐスディ

また壁は獨特のイ

舞踏の名手

匪は輸州の獨立の意を理解し

時から午後零時まで大同

大同慶島で航賀式(特別

二日晩まで二百二十八酸打

発市の馬車に小族をつ

力は申出られたいさ

本社主催で廿四、五兩夜

長春座にデビュー

代表並びに一般市民有志参

不在中で配選を中止し同日氏が配選したが、その際本

一判明一

国出た目下

市の規説行事は大体の次の通来る三月御大典に際して新京

市民有志(個人及は順体)自

新京神社で奉告祭(時局

便秀のものに賞金授與、

の價格設配が撫順郵便局から、協会上宿馬見泰輔氏宛六十圓

る」さて受領壁に程力さ代 が年後七時ごろになり高見し且つ程九の黒印を捺印し

八に詐取さる

價格表記を

發送一年日十時ご

## 早くも五百五十名の屆出

高女三年の

學級増加か

横向ける方針であつたが増 上の不便から父兄則から杭 いあり、此際特別教室を開

春四月新たに入事する単

に工事に指手するが竣工は今はいよく来る解氷別さ同時 牧師殺し 全くの强盗

服を着した汚い男であつた由で政治的色彩なく犯人は講洲がつてるる等金しの保管事件

二八八二十八日常

間を窃取し行かをくらました **三灰田繁直氏方病員亢経宗** 

轉校者が激増の爲

領で提案しておいたから一項 大連での順端洲中等導校長者 前後期が面から看取し得る

架設するさ 貨物監查

中等學校新教科書

満洲事情なる

にその諒胖を得るはや にその諒胖を得るはや 一、荷電

城内外荒し

目下の處至極平穩無事

小松原特務機關長時局談

も高率の運賃を主張してな 子で常然割引すべきもので 子で常然割引すべきもので

B 組

商業人二一一用度

外交都三一一司法部 商用A 三一〇両B

三人組

時には馬頭さなつて官派を ・ 作年夏以來新京附展地、 ゆ 首都警察顧送致 際八巡へ日査 城內 (ハンピッ調道) 小仏原特務 要方の如く語つた 賃削引用題の交渉が改立す 約二百三十萬間に達する連

の程地理、歴史、独科、矢尽の登地理、歴史、独科、矢尽の名中等単校擔任教師によ

感心な

御大典奉祝の

行事全く决定

国台や假裝行列も繰出し

全市歓喜の渦卷

新京師まで客をのせ開途車内 青玉女真(二七)は十八日午後 市内東三道街車王許乗堂方板

が編纂委員員さなり爾來洲門 定大連商業職校長長尾宗次氏 六月までには出版の豫定 高山署長 以下幹部

會によって編纂するとさに決しである 年の六月ころには出版の確定 して重大な警備につく高山町 執政 に拝謁

遺留品を国出る

全部擠んでゐない。今日ま品の輸送運賃の清算は未だ

準備勝製 商業職已—O杖天

商業職三十二四次都

而無人二一二面榮職

に對する日本軍除軍器

6四月上旬に且つて第1 高女四年生 を行よが畧決定した 南支へ修學旅行

一點查種別 日在

条安局の手により逮捕された に在る馬占山を暗殺せんさし に在る馬占山を暗殺せんさし ソ滿國境は 滿洲國軍警戒

告系類な属生れ率化東(四三) 信割金(四一)徳恵縣郷六區 逮捕さる を希望しつくあつたに憤慨情な仕打ちにより猟州河入 によるも き観られてゐる 放送局長着

馬占山暗殺團

任挨拶

商業優勝 昨日の卓球大會

回戦後のスコーアは次の

本に於ける最後の試合である 「大阪戦」 海州テー4の日 全日本軍勝つ をはピューロー、 職権 旅看大体七十四 職強事め所 に行く途中現金二百間を落でから19世間三丁日 奈米洋行 本表別のは十八日午前八時

9

は、十九日午前十時から前防 市中の臨時種短龍行間行力を 市中を宣傳行鑑した ▲青野町二丁日十二番地永岭 當氏所有自制車一台時價四

▲三笠町三丁目赤木洋行內木 鮮銀十銭一枚。東三省官組同時内で観幣五十銭札二枚 山豊、は十八日午後一時頃 銭札一枚を拾つた 市吳服町に時者療護中のさこ氏はかねて病を得て群単佐賀 日本傾消六十八番城中島十郎 市場西人口で窃取された 島十郎氏逝く

て鉄庁の由(日取未定) 近季年四十九才漿儀は郷里に

借り階段の機を窺つてるた

本母通一〇林洋行店員加

取闘中である。

この華やかな一年が、米田出 春の背にふきはしい健しさ で飽きくしてゐる矢光へ、

使用球 一人五十錢(在

なは御大典慶祝日滿動抗卓球 新京女子卓球個人優勝試合 女子競技し

> 二月十九日 昭和九年

地方事務所社會係にを午貸九時から推する申込は

辯護士監引地寅治郎 (銀 事 値 前 妙 法 寺 隣)

概出すを彩なブログラムは大 なく日本舞闘で、この人々が の小泉信一氏はピアニスト、 白幡石献氏は我國雄師界の権 るる、堀内幸 露披御店開 場げました有明樓北端の一角に産聲を 愈々開店 農安におこしの節は

拾東路街南縣安農

列陳形人雛

て場形を博したハワイ生れの関一流の劇場四十線を閉を巡

の彗星

答禮人形……振袖人形の離議陳列會多種多量に目析しい報達陳列會多種多量に目析しい 其の他御道具趣味の人形豐富● ーワン!



小原風韻、中村徳春・中堅さ する小原小英配の在形を始め 萬龍と種春 余名の娘子軍の外男も 三月四日に 日滿對抗奉祀

愈よ開演

歌は十八日

全时京卓球大會終了優新京体 對抗卓球大會開催の打 分益時間食業で駆誘す その結果左記の如 三万四日(日曜) 状たがり藻州4:情収した ・ 歳半八齢四。後半大齢れ ・ は局十四計九で全日単に断 ポッドール ピクター

(東京師面) 一時金頭を早間 宣傳影酣

時から

神宮海ルール

大中島十郎保豫而郷里にて病氣等を中の處薬石効なく昨十八月午前一時途に永眠致候間此段謹告仕候場前集は5、地郷里に於て相愛可申候

「東京明通」十八日神宮寺苑 でゆっされた全日ホト大事時 でゆっされた全日ホト大事時 廿七對九で大勝

の宣傳教は今や間である ボリドール州會町が失々異つ 関東の日 形さな

るるんだが……初めは女郎の約束

北が押りました。 無分野農業はで 一般が精験を紹の料色のもので 之

だったんだとさい

けられて、操脈なく蹴って脳めて

『読捌かされて來たんだとさ、さ

てるました。其の他げた切れを、暗 の下に一寸部リの荷切れが、疑っ す。それは死縁の豚の附け様。 に、私は一つ難んだ動がありま

洗って荷地を飲分しました

「別観だとも、 融らく総別時にあ

町を行にのみ斯ういふ寒と上北して、 部に なか知られといふ寒に就て、 部に

斯京出提所電話 —— 六番 等天出提所電話 —— 六番 等天出提所電話 —— 二七番 等天出提所電話 —— 二七番

在塵墨圖 專門的新京日本橋通九二重站110111日

引通用期間三ヶ月)
「生度切符は度絡運賃」
「生度切符は度絡運賃」
「生度切符は度絡運賃」
「中間乗船切用期間二ヶ月)

「焼け死んだ者は、脈影げになってゐた。

能が何だかからないといふ中

でんで、女術と様宝も監察れて丁

情だけといっても可い位。そんな は一般でなりに参加れて死んだのか。 人に続きれたのかと知りません」 上中は思だけであったが、お映

度お越しを願ひま

李婷婷

心断三七五六

CBJ

朝夕の出船入船蔵前片朝。 初夏 窓の夕なぎ (一) (百七十八)

んだとさ

に倚る女達が勝手に人の月旦し 常見寺を献た、一数女皇の横上 此處は駄州清水の様、三保の松 総手だけに経の事、機はが凝む が、お願のがに目を集中した。 対くの 女中や やか で夢 は暇し 「モリヤさうだらう。 一瀬間が且 「マア可見らしい目前をいた、女 「アラ続へ出たよ。腰を掛げるな

作込矢を取で機死したは、お八僧したお八重であった。 此お頭とそは、江戸から、変を れば通あり萬事消極的に事を跳 内部動揺の兆

新事の計職進んで功を季門 新事の計職進んで功を季門 す壬ミ子き受が吉 技術を引躍さず 端ぐちの大吉日

脓時訂

ロサンスのである。 共産へ関えたのは、江戸小県。 のは、江戸小県。

間一部の眼紋になるだらうツて事。

へエー、何識の何といふ較で

**飲だからで、世間から疑問訓され** 

校はそれを砂して、何者にも

たが、何事も弱衷しなかつた。

○三韓の人 帯がも心配し功 無くな類問を重ねるに至る こさ内で玉が吉 誘義十賢者の首を奪重せよ

後さ変で玉か吉 洛込み自幼共に苦を見る

ちも應分の功あり

た。それは彼の即聴し無の太吉のた。それは彼の即聴し無の太吉の

新京にも 女中數名入用

性內 痔疾科 小兒科 モヒ

影上 ると のは明月岩城セメン 責任を以つて推喚出來も 鳥羽洋行自動車用品部 信用第二十四年奉天千代田通三九章語三日 容器一封度、五封度鑵入 トカラー 電話四七九〇番 司

門司、神戸(大阪)行 ※同二三番船客被備組 (午前十時大連場側) 全型米利加丸 月十日 本型米利加丸 月十日 本型米利加丸 月廿七二日 本さびん丸 月廿七二日 本さびん丸 月廿七二日 本さるカ、 二月廿七日

羽根





たる損害呂族替外数名を帯回 は、 掲占山の自軟糖指揮さし たる損害と発展は国外教徒

日参羽と何等かの無動に出づ一味は來る三月一日の大典當

明年度類算成立には貴条

静線の時機は平い程よいそれ のみなる字検事機長であつた か山法用や蚕銀所有株職分の 能管責任者さし高機破相の準 でした。 がは、 では、 がは、 になるすべく、 従つて機

(京城城通)内閣の危機

(大連駅通) 議線水消調査所に等手し洗剤、京園観方面等に着手し洗剤、京園観方面等に着質の調査

体へられつもある数字項機

nた今日投出すやうな<br />
変

★二班を物造しその報告の結果大体の確立に努力せる結果大体の確立に努力せる結果大体の関連を派遣したが、更に近の対象を表示。

as 前敵總指揮

潜かに黒河に入る

かかかり

のは床次系の動きであるが、 に在つて最も注意されてある に在つて最も注意されてあるが、

絶断に除名處分に取せざるの態度に對し久原派は の態度に對し久原派は

大団家結を標望して薫内にあつ 最志獲得につきめ断然機

今のさころ宋次系は除名機分の問題を以て相事よを欲せず後來主張し来つた大同國結選動に依つて同志を糾合せんさして着々準備を進め代酬士獲しるさの說もあるが、これにれるさの說もあるが、これにおし縛殺系は右大同國結選動し縛殺系は右大同國結選動

で相が事態所くなる上は自 相の一致せる意見は

一に旭山女相が査問委員員さ

適無する決心を有すれば政教院の私明に進んで帰明に

山本三

後任は補充せず機勝首相の

合は優職機相終席のまで開

を主張し関西の意見は對立

宇垣總督

輸送完了

閣内の意見新舊既に對立す

決行を主張

の劃策も日を追つて熾烈さなりつゝあるが一方髙橋藏相、山本内相の連繋内閣説がを示し後繼内閣の首班に就ては平沼樞府副議長、宇垣朝鮮總督を豫想し、之が各樣での見解より齋藤内閣は綱紀問題に責をひく以上大命再降上は絕對にあり得ずさの観測〔東京國通〕綱紀問題追及の激化に依つて鳩山文相の群任は最早不可避さなり惹いては齋藤門閣地群城にまで進展せん

右建製内閣説は際に九年度豫算成立と

垣擁立派暗躍頻り

林満鐵總裁宇垣總督を訪問

三三月中に奉天で開かれる

平沼、宇垣說、高橋、

山本連繫說等

劃策虚々實々

くも後繼內閣說





金杉君質問

か器間 三日滞在のも二十四、五日頃検抄をなす確定であり、尚二 十一日大建設の

河方面に

信核弾防能設に帰して政府の 会杉英五郎君綱氏の保護隊に 会杉英五郎君綱氏の保護隊に

十九日の貴院本會

奉天省久米總務

興凱湖穆稜解氷期をまって

- スを組長するこさもなつた とどと航業場合品では解米期 さ共に本年は長脳して興凱湖 は共に本年は長脳して興凱湖 も鏡面に上つたがかくて同刊 なつた。 なた水道問題その他 なつた。なた水道問題その他

(率天城県) 赴任の途に在る 北鐵ソ聯當局に 運賃拂戻の通告を叩きつける

満鐡羽田部長の名で

滿鐵社員會

中きつけた。 即ち、 中きつけた。 即ち、 

さ述べ、次いで上松泰道君

十一時四十三分極

のを望するさ思ふが、こ防資金についても莫大な

昨年来 保建衛 生調査

るの要な合や 以明は結核類防策を



近頃不親切極まる

當局の怠慢振りも 6回回附託された延制度 を提請したのみで来る二十 昨日の地 正言合の うへ 各自案を持 責めらる 刀委員會

ける活躍は場待されてゐる

近頃編人商人の態度が全く

引機を加糖委員から

東邊道縱貫鐵道敷設 請願運動猛烈

大懸賞發表

保護が國帝制職係の要務を敬っを提出した「東京銀通」宇垣擁立派は暗してお貴族院に仕日間の讃野。

見て脳内にこれを排撃するの 動久原の抗争に床次系が加は 動久原の抗争に床次系が加は

不成功に終り 除名問題の斡旋

政友に愈よ

分裂の危機迫る

(東京國籍)総名問題で政友

奥込んだもめ山内増方係1

離任か

1、 意太子殿下御降曜紀念事が加州委員か6

一議案 に関する件

久原、床次系斷然强硬

期成委員會の三氏來京 登権の副副を貫上したに對し解書記官を通じて耿耿に對し 一時半一同執政府を辟去した執政より舞首策を賜はり同十 接收延期古北口の

に工事に着手の確定で (天津十九日養崎通) 古北口の支那 関接収は二十日 行はれる豫定だつたが東だ細日協の支那 関接収は二十日 行は 盤山地方

(多支配道)等支省条署に於ては來月二十日より三日配祭。 一回縣及會職を開催すること になつたが、同會職は密制實 になったが、同會職は密制實 奉天省縣長倉職 

三日間

國際運輸

部制役の提案を可決その役員に下の能氏を推薦次に副支名でよび来る四月からの新役

に判决 (テテのと調通) 滋賀縣出身

和たが出席

待されて居る

横領指導官

根親をかねて晩髪を共にしたは郁長の推薦さ決定し年後元

の精氏 新 役 員 新 役 員 新 企 電 報 長 新 機 全 直 保 都 是 有 用 人 會 計 都 是 是 性 人 事 果 那 是 野 村 人 詢 查 都 是 有 相談 悉 是 表 相 表 消 費 耶 是 上 底 物 形 是 图 田 人 鄉 人 和 是 上 底 物 形 是 图 田 人 鄉 人 和 是 上 の判決を言渡された

氏等下十九8二分 氏等下十九8二分 天氣と氣温

溥儀執政

ライオン協磨の

**施方箋眼鏡鹽製** 

各

市

民

和

り音院院 金



官會翻こ共に各方面より期待 単十月十日に開催された夢事 難 盗 部車轉自

股下

廣告

取 器

廣告の御用は

中左配各項御舎もノ上題分ノ客財ヲ御願致シマス間各機職ト協調シ各議ノ提祝行事ヲ基プ致シ度タンな経費ヲ基の機関シ各議ノ提祝行事ヲ基プエ後シ首節病京業ルニ月ー日調別関御大具ニ當リ富附属地ニ於テモ議務

**瞬**類 慶祝費寄附金募集廣告

は著るしく語んを呈すべく期間のにより同地一帯の製罐業

1、金 個 ロノ金額制シ超過セルトキス間後便會ニン・受付領別 新京地方事物所庶務係成れ各區長 コ、受付額別 一月八尺ョリ二月末日迄

力年等 新京滿鐵地方事務所

電話三三〇〇番

初本日は器取卷紐 部分品 度卸元·蒙蒙 等原子当〇三三

記している。 競特的店募集

¥輪も第三期に入つたので、 の表もいよくあき旬日に迫 一衛上萬遺憾なきを期す

心したる神勢力に到し ある代表者さして派遣せられ の祭恩を終ふへく映画の上乗 の発息を終ふへく映画の上乗 査技術の検事接容果者家畜器の假置要視察要注意人の

たみ所授警察官吏各位は耐岸 繪本を送つた日本兒童に

繪葉書を贈呈

此の間に於て該計議組立せる 同意では日本児童の美しい心部の日に於て該計議組立せる 付事業聯合者に遭られて来た おり 本二種野妹りが最近線洲側針 神を調から集めた古経跡、 権 

題に於ては日夜之か封策に腐の御事一度發表せるらも中書

に對する高校の計画を樹立 心し不眠不休の努力を続け

修總監から訓示 難け一体さなり努力しめるは新の加く所名良く融合協和を の御儀について金領地日本金加十一日年前十時五分から郊祭したは二年 郊祭の儀放送

川畑文子嬢來るの報に

大典參列に歸滿

博士は来る御大典参列のため ・ は来る御大典参列のため ・ は来る御大典参列のため

趙欣伯博士

全市湧き立つ

さして世界の情集台に於て折」に動きアメリカナイズされた一満のみに接して"智く他の典小麥色のジョへヒンペーター」肢は恰も蛇身の郎く自由自在一各々新界の種戚者であり、映 蛇身のやうな四肢の自由は フアンに何を與ふ?

客引ごもが

温泉行割引券を惡用

今後嚴重取締をする



表彰される孝平節婦老齢者

範圍は、決定

文教部の記念事業

紙を附けられた天才舞師家川

上華、北京、ハルビン、モスコを申込んだ外人記者は東京、 なきから三十餘名のほつ で合せ引きる切らず市中で前の公演について毎日電話の問の公演について毎日電話の問い五日 費中のコロンピア販資店七ク

から、帝政皇権奉祀をかねた 他性的条領は豫に力を入れる がじる条領は豫に力を入れる ので必ずやファンの明符に添

百馬ルーブルを何さかして講せくさして苦へた貯金一千二

このルソン関係)量 い間汗水流しあく

の間に開脳し排戻して質はう

の次系はロシア革命日在ハ

懸賞募集に

になつて心るが。数ある ・ 教育学は自参二国青参

に自己間、ま

にて其の復勞を残ひ更に同地 割引乗車券を購入せしめ着師 をさりて鉄地者の旅客に温泉 に多大の迷惑を及ほすので 引制度を顧用して無智の般 反するは勿論の事會社の

掻拂はれた

(ハンビン調通)コシア商業會 (ハンビン調通)コシア商業會

の大規模な「金濃博覧を図がき十九日大會調部会議を知り、

廿年前の債権を返して臭れ 村中様に 典城被留內菊田兼吉

五日の定休日を 連押した要新は二十日新京に 日本と十九日液伏場所を頼ひ 日本と十九日液伏場所を頼ひ

間に中部放送を行る

御大典に

囃子入居台

產金買收價格

一分五圓

月五日さ十七日さなつてるる駒京郷髪楽組合の字休日は毎

の途に上るこさもなつた

B知があつたので同署では在 Bをなしてるる演別同警備司 Bをなしてるる演別同警備司 Bをなしてるる演別同警備司 Bをなしてるる演別同警備司

朝鮮獨立運動の 二名逮捕

新京理聚業組合 一日に繰上

表して休業するさうである で休日を一日に親上が祝堂を が、来る三月一日は銀洲國戦 が、来る三月一日は銀洲國戦

では蘇紋四十名で是明藤娘園のは新京三黒組合で、新京学者の二月一日の御大典奉祀に来る二月一日の御大典奉祀に

これから書林敦化を終て 駅行家井上亨氏は い よ 方面の裸験に軍身騎

の方で村中県を云ふ方が寒い

盛京時報新京支社

1年一条分につき三回

探験に

井上氏の されるこさになつた

ゴールデス氏 レコード寄附

新京貿易會館 敷地內定

他の追隨し得口……生粹の妓生!

內地語歌舞音樂

は 倉 宴 御 迄樣人十五

仲居連へ全部內

地人を以て壺せるサービス

非一度御立寄の程を!!

高級朝鮮料理高級朝鮮料理

純朝鮮料理

各の防止に努める事さなつた のたが今回飛騰地さ。 邸市计は、その敷雎の撰定に伝んで める新京貿易

口科学やよい前口

其の他の者が温泉地で連絡近客様の客引旅館のボータ

ハルビンで

である

-九日より五日間

賣

△十等株ソハカス人 個ニー五 と均一 ○十プトル着 布 雲 一計十三五十点 別 五枚一引ヒ 別

披格提供◀

投書をおころ

路橋局の 直營食堂車 和洋料理もサー

整金堂本は四月一日より資施ビス出来る雄に協調中で、直ビス出来る雄に協調中で、直

出来てません側似です銅底にて余白の所有もました切側はです銅底にから割請申して下さい ▲神宮田泰蔵氏(御見島器) 蓮栄同一丁自十五番地へ 連門 居 本橋田六十三十三番地へ 居住消息

▲花瀬町三丁ミ三十四髪ノ町 大津繁雄近四男祭教さん十 六8出生 十八日午前十一時冊ラぞに 十八日午前十一時冊ラゼ亡 師而

ボヘ (株ク秋町一丁号) 100氏 (三) 100円 (

入場券前資券は市内蓄首器店其の他で御早くお求め下さい 土催 書

新京日日新聞計 祭 青券…一圖元十錢 午後六時州場

紙である首都整要職、映政府 さめる状話は十八日整備権本 である首都整要な役目をつ の機能によりレーニンのミュー 久保存する世界的重領の産シーニン物 故して十年、ツ ノメリコフ等大名の登事信息は登場と は今回レーニンのミュラを リブ、ラザノブ、フコギロ リブ、ラザノブ、フコギロ リブ・ラザノブ・フコギロ リア・カー・ス

四島帝の高齢を祈り心からなで議各地の教會は毎朝禮拜の母娘氏の即位常日から四日間

十時吉林主教ガルパルス氏外 4なつた のため十十日来京十六日年前 切手さ紀念権護者を出すこさ 在頭天半戦の主教神父は會議 を記念するため四種類の記念

電話の増設

に招致し質似の外銀の楯 天主教會でも 即位式に萬歳を祈る

の代表者を郷大典書日中央の中より二百名を鍛選しを開體より推薦し来りたる者関體より推薦し来りたる者

大典の配念事業さして全議

米自動車會社

に對し表彰が行はれることに 師で教化事業に功勞ありし者

花車参加 本間フレーザーベンザル自動 を近く観察にも支店を投ける ち近く観察にも支店を投ける

ーニンの

とイラを永久保存

ーソ聯督学者の成功

さして吐しからわ難体だらし ひ結束をかため同業者の向上 をの他議所組の首都での存在

だ日本人には一人もなくい

新京日滿理髮組合

起してゐるので、

會旗を制定 御注意

デ杯戦を

の運動

排戻さず預金者の排戻運動を 貯金まで掻拂ひ、ピター支もその一味は何号の間にかこの 日本で舉行 歌手舞踊 小泉

畑文子舞踊 藤間勘屋壽 白幡 石藏

0

天才!!

一月世四日、三月

心よ今夜から

小原萬龍と中村種春

#### 赦を機 に

同五い四五分

宮脇 大学 (本) 大学 (

生徒募集

科木土

第一學明

日瀬日瀬日瀬人人五十十十十名 名名名名

開

=

第二學明 日源人十五名

新京工學院 類記了 第17日本

業

顧書締切三月十五日限り

#### 新京へ 機關を設置せよ も免囚保護

ペレッグマークギャレンペーチ線 四 四四三一三 一二三一〇四大 〇八七〇〇大〇八〇大一八〇千〇

(振りを御覧下さい)

三笠町二丁目

カフェーラ

オン

化も實もある

朗らかなホ

で請すなれば放送時間の止月の行事に就いて細い

引頼 翌日のプログラム鎌骨

目品業營

各ドレス生地 段 絹

婦人装身具印度製ドンス ツー

物織品產製度印

原に参りまして此度 京に参りまして此度 した新切叮嚀をモフ

開店紀念大賣出し 好機逸せず御買求めをに山積せる商品の山!

支本店店 ハルピンー奉 天ーテ・ハル

致するへで 皆様の店さ

是非一度店内を御覧下さ

大隆洋行



長なくう WALL THE T **小型型** 販製第一下屋

> 文 事務用品 月刊雜 房 靛 具

新戶吉野町銀建街 ワ書店

新京永楽町

近づく曠古の御大 禮服の御が開にはゼヒ 特別禮服大奉仕を御

凹

新从東一條語五四金致會前 一 質 萬

成成社

新京電話工業株式會社新京電話工業株式會社

表示器、 其他一般弱電流に關する工事 電鈴等の取付

御

E

5

販賣

-

電信電話用器具機械類並に材料品の

官廳用電話、 保守請負 話に對する室内設備外線建設及其の 私設電話、 增設專用電

植 目

營

所が代放倉思書が続心をもち出 いまつてみた。

は、曲ずしりして一円をはやく四三浦七兵間はじめ、黒力仲間一同

てあたる

「きいたが」

Tourst Lico 何うやら時候ら

起きてゐたと見え其能へ姿を見せ

豫が病にはの

想な監察を開へやうとあせつてる

てんで繋をつかむやうな果

しつごさいまする

六助は各へたの

本刺ノ内容ハ内務省衛生局ノ御指定ナ

一滴ニシテ瞬時ニ奏効ス!!

す!! 皆様の御來店を御待ちして居りま

森野商店

豊富者荷数しました!!

流行型手提鞄のランドセル

門に好を

のを、腑甲をないことに思ひ、非

枕元の刀を続にさし十字をずにし

4 4

て支持にへと出たっ

とつたばかりかい

0 おれこれとおへると話しいこと

田

五〇 ないでは、この必要の特色であったのが、この必要をあったが、この必要をあったが、この必要の特色であった。

者に大金を貸つけて非薄な利分を 行品でとなる最大を守の対害でい 宗順と云ふ住職が無理にも断殺さ れたのである 宗順は東本師寺の即的方で、密

5 不意に、国家の法屋喜兵能方か

までも市人は、役人総が積へえぬからは極度に脅かれて、大郎で云はぬかられた。以の皆の人心・陰・ 際を聞いて、庫之進はがばつと味 から起上つた。

さうしてな他のままであつたが

ったのである。

でも回ってあたり

この時も有金のこらず戦つて行

一門行を置ねて、若い女を二人ま 僧侶にあるまじ を の質になって疑ひだして来たこと がいつの間にか紛失したのは、お 成だ 自分の手文庫に載ひこんでお をもるけせておへてみたっ たやかて帰縁すべき浪士の人別は

ものすさまじい叫喩が、深夜の 一会域だ。出てきて下される

> 貴藥 印度政府 白檀專賣局特製

他に林疾の樂品はど種類の多いものはないが若し良質の白檀油が得らるゝなれば をれに越した治林剤はない、問題は白檀 伊男的本場印度マイソール政府が十八種 使来輸入のものとは全然其の撰を異にして が能の顕著なるは勿論胃鵩障害の副作用 がが出たる精純無比最高級白檀油にして を本輸入のものとは全然其の撰を異にして は殆んざありませんこれ本剤の誇にする は死れでありませんこれ本剤の誇にする

切にお奬め申します。 他の築て治らぬお方に

大阪市東區北新町一丁目 同サン 湯洲タ 百五試 十十用 球球 入入瓶 金金金 拾五卷

物人会製完

定價

井上献昌堂

聽房

支店

富士町二十目

西

村

帝國生命保除代理后

**粮業** 巻き根縦翼線強重難目なり が治し下さい最もまじめない方は捨て置くと耳 流行歌

爆發的賣行を示す

特價提供品

清酒菊正宗さはのつる

清酒菊正宗 一升瓶 問三、〇〇

等白米三斗人一以六五〇

龍甲萬醬油 四ガロン人 五、〇〇

東京語日

科

幽

長春座前電で八八名 しっ

鹿谷齒 おきずだった。

急

△道明寺 △櫻の葉 年 夢のキンピラ

食料品八 丸平洋行

新鮮なる魚菜、芳醇なる菊正、鯛すきは新京の元祖!!! 角目了一町野苔 香〇四六二茄電





歌十九

がなるはく 何か連結があるの

て往来へと出た。

在はくもつてゐて月ある夜であ

かの手から取った明者と、この 関係和尚の寺をやいてお客を

の物質もきこえてこなかった。 なかり

はなからっか」

このぼして若へてゐたる

に、かうした事例を順々に思慮

とあみよって行った。

節はそれきりやんでしまつて何

の前近でなって世間はねしずまつ

ではい。」 「はい。」 「はい。」 から、かしはまだ楽さ起にそこに をこに そこに

とすったのが振り、もう夜は子にかせ、つひうとくしと時り込ん

学と進は今日監員的業生の床の

れも配人は小心りに他つた男であ

るばかりであつたる

りながら、あたりは暗かつた。

說町鮮嫩北横 電話三〇六〇